



2016年7月7日、14日開催

東北大学全学基礎ゼミ（循環器内科） 「生命を運ぶ臓器：心臓」

7月7日、14日に全学基礎ゼミ『生命を運ぶ臓器：心臓』 BLS(一次救命処置)の講義と実習が当スキルラボの地下・多目的室で行われました。

講義は東北大学病院循環器内科の杉村宏一郎先生、実習は松本泰治先生と青木竜男先生が指導をされました。

実習では、前回の講義内容をふまえて、心肺蘇生法のビデオを観ながら胸骨圧迫ができるモデルを使用しての実技演習をしました。

傷病者の発見から周囲の安全確認、救急要請とAEDの要請、心肺蘇生(胸骨圧迫)、AEDが到着してからのAED使用方法をパートに分けて演習した後、松本先生と青木先生による一連の流れのデモンストレーションを観て、グループに分かれての演習をしました。最後にバグバルブマスクの使用を学び、質疑応答の後、終了しました。質疑応答ではかなり深い質問もあり、終了後に残って話をした学生さんたちがBLSにとっても興味を持たれていました。今後も機会があれば講習会などに参加してほしいですね。

